

広報

くしま

KUSHIMA CITY PUBLIC RELATIONS

広報くしま 毎月2回/1日・15日発行

5

MAY.2011
No.886



満開の桜の下、穏やかな春を感じるひととき

4月6日、串間市総合運動公園

第1特集

◎P2-3 大腸がん検診で早期発見

大腸がん検診容器お届けサービス開始!

第2特集

◎P4-7 地震・津波への対策を忘れずに

災害の備え、万全ですか

THE SLOW FOOD / わらび
くしまをあそぼう / 九州薬元行列 in 串間
学校へ行こう / 大東中学校

THE SLOW LIFE / 武田和敏さん
なるほど! 医療講座 / 乳がん検診
交流員レポート / 夏が近づいてきた

木々のつぼみが花開き、新しい命が芽吹く季節が訪れました。総合運動公園でも桜が見事な花を咲かせ、訪れた人たちを楽しませていました。

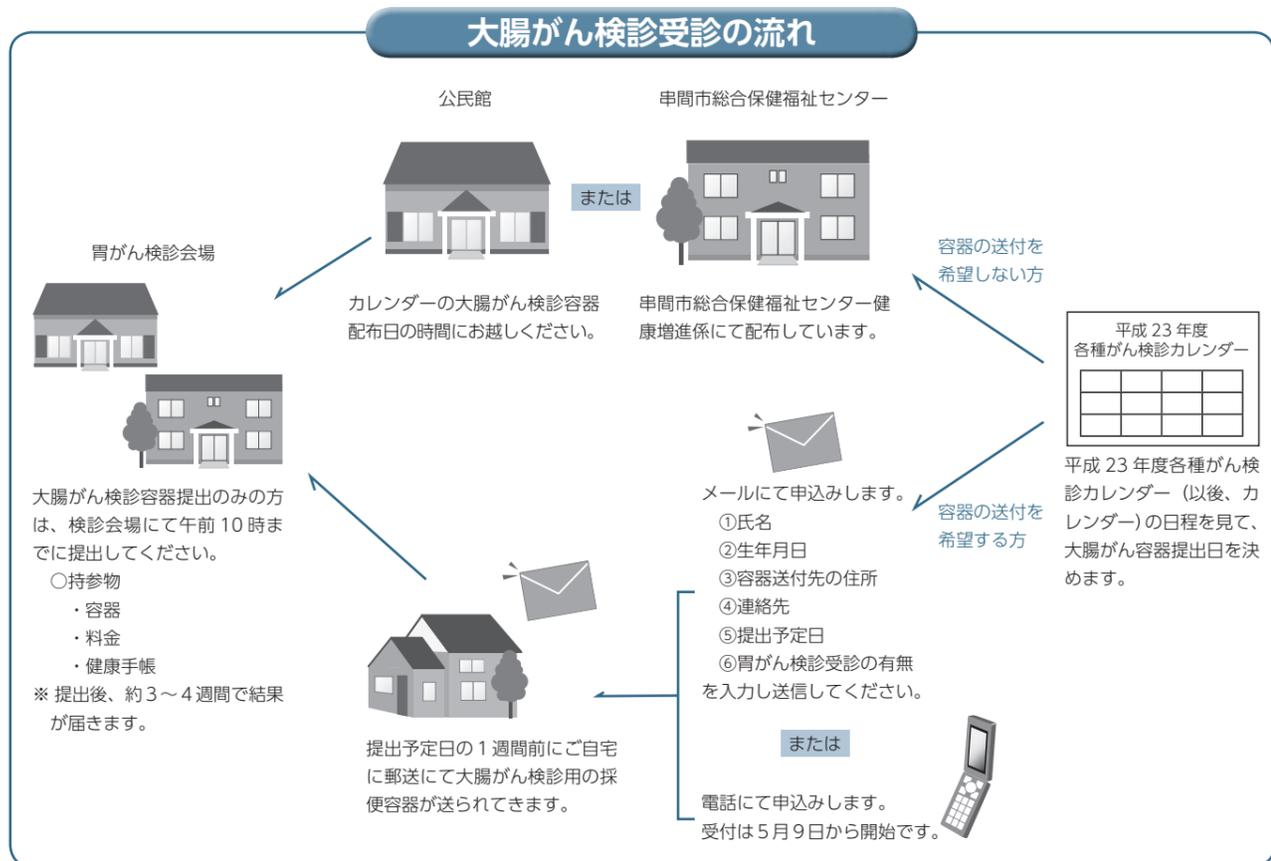
大腸がん検診容器 お届けサービス開始!

大腸がん検診の実施方法が、各会場での配布から希望者への容器郵送に変わります。この機会に大腸がん検診を受診しましょう。

現在、串間市では採便容器を使い、便の表面に付着する大腸からの出血を調べる大腸がん検診を行っています。これまでは大腸がん検診容器配布日を設け、公民館や総合保健福祉センターの窓口にて容器配布を行ってきましたが、今年度からは希望者への容器郵送になりました。

現代では、大腸がんは不治の病ではありません。早期に発見できれば、90%以上の方が治るんです。大腸がん検診は、便を採取し市に提出するというとても簡単な方法で大腸がんを早期発見できます。容器の提出は、本人でなくてもご家族でも可能です。

簡単に受診できる大腸がん検診受診の方法は左図の検診の流れ



れで確認ください。

◎検診対象者 40歳以上

◎検診負担料金

・40~69歳 800円

・70歳以上 無料

※生活保護世帯は生活保護証明書、非課税世帯は全世帯非課税証明書の提示で無料となります。

大腸がん検診無料クーポン券始まります

平成22年度に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になった方には、大腸がん検診無料クーポン券を送付します。6月初旬にお届けする無料クーポン券を、大腸がん検診容器提出時に持参し提示すると、無料で大腸がん検診が受診できます。簡単に無料で受診できるこの機会にぜひご利用

ください!

厄年の男性へ 胃がん検診をお薦めします

厄年とは、数え年で男性が25歳、42歳、61歳。女性が19歳、33歳、37歳、61歳となる年齢を表す言葉。社会的にも大きく環境が変わる時期であり、年齢的にも体の変調が起こりやすい時期とされています。厄年の方はこの機会にまず「胃がんバス検診」で体をチェックしてみてくださいでしょうか。

そもそも、わたしたちの体には毎日約5,000個のがん細胞が出来ては免疫機能により消滅しています。ところが加齢やストレス、不規則な生活習慣などが引き金となり、免疫機能が

ができますので、多くの方の受診をお待ちしています。特に男性は胃がんにかかりやすいことから、男性には強く受診をお勧めしています。

5月の自治会長文書と一緒に配布している、平成23年度各種がん検診カレンダーをもとに、検診を受けるようにしましょう。※個別の検診日程は送付しましたので注意してください。

胃がんによる死亡者が減りました

がんによる死亡の中でも、当市では胃がんによる死亡者が第1位。このことから胃がんによる死亡者を減らすため、胃がんバス受診者向上を目指したキャ

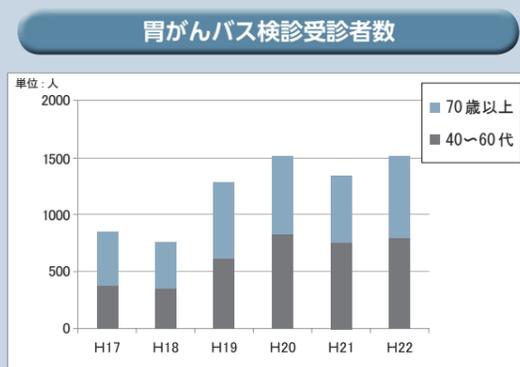
うまく働かないことなどが原因でがんが発生します。特に、現代では3人に1人ががんにより亡くなり、一生のうちになんにかかる可能性は、男性は2人に1人、女性は3人に1人と、いつだれにがんが発生してもおかしくない、国民病といえる病気です。自分の体に潜んでいるがんを見つけるため、がん検診の受診をお勧めします。

40代50代男性のアンケートでは、「面倒くさい」という意見が多くありました。

検診と聞くと、長時間待たなければならぬと感じますが、完全予約制で、検診時間も約5分です。時間がかかりませんが、また休日検診もあります。都合のよい日を選んで受診すること

ンペーンを平成19年度から実施してきました。その結果、左のグラフで分かるように、胃がんバス検診の受診者数が増えるにつれて、胃がん死亡者が減ってきています。

これからも、胃がんによる死亡者が減るようにキャンペーンを行っています。キャンペーンではいろんな場所で普及啓発を行っていますので、皆さんの受診をお待ちしています。また、胃がん検診は毎年受診することが大切。まずは電話予約を。◎問い合わせ先 福祉保健課健康増進係 ☎72-0333(内線505) Eメールアドレス zoushin@city.kushima.lg.jp



津波・高潮 ハザードマップ (津波浸水予測図)

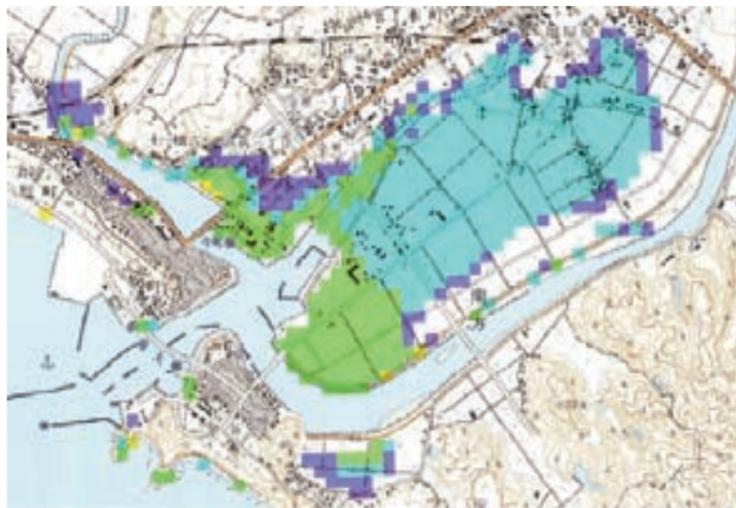
凡 例
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	5.0m以上の区域
	2.0m~5.0mの区域
	1.0m~2.0mの区域
	0.5m~1.0mの区域
	0.5m未満の区域

【高松地区】



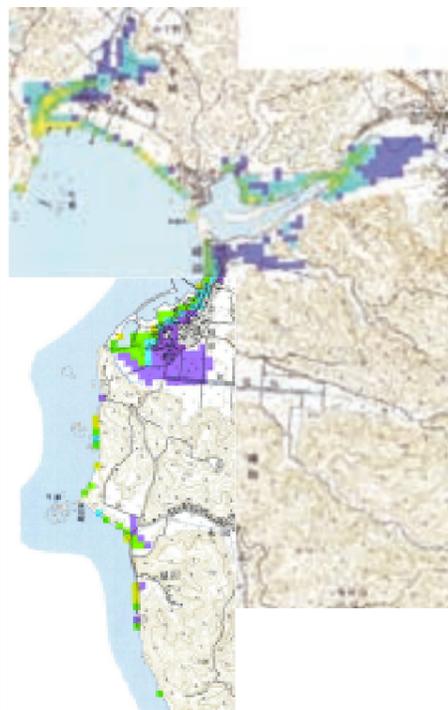
【福島地区】



【市木地区】



【本城地区】

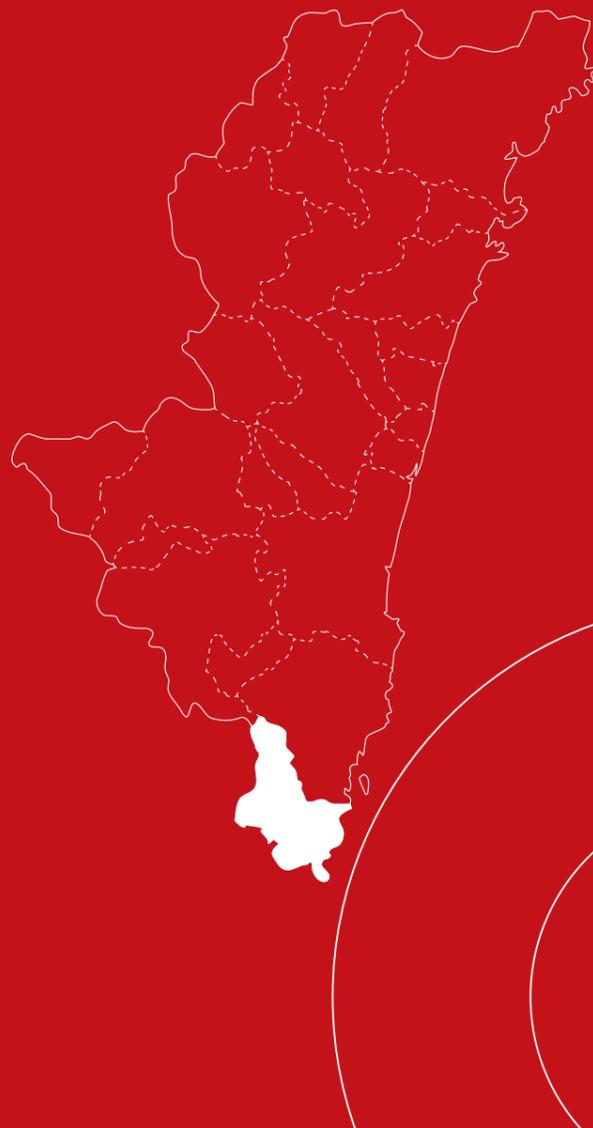


【都井地区】



災害の備え、 万全ですが

東日本大震災では一瞬のうちにやってくる津波によって多くの方の命が失われました。地震や津波などの災害の際には一刻も早い避難が大切です。避難場所、移動方法などもう一度確認しましょう。



三陸地方には昔から「津波でんでんこ」という言葉があります。明治の津波の際、親が子を助け、子が親を助けて共倒れになったケースが多かったという教訓から生まれた言葉です。津波のときだけは親が子を、子が親を構っている暇はない、親子といえども人を頼りにせず、てんでバラバラになって一秒でも早く高台へ避難して、一家全滅にならないようにと親から子へ伝えられています。過去の津波で亡くなった人の大部分は、津波がそんなに早く来るとは思わなかった、家族全員で逃げようと家族を捜していた、車に家財を積んで逃げ出すが遅れた、貴重品を取りに家に戻ったというような方々でした。

■対応・高台への避難

串間市では日向灘南部地震の津波の高さを3・53mと想定していますが、場合によっては想定外の津波が発生するかもしれません。

日向灘地震の場合、速いときには10分前後で到達するものと考えられます。今回の東北地方太平洋沖地震では津波が海岸線から4km以上内陸に達している所もあります。沿岸付近はもちろん、内陸でも海岸から低地が続いている所にいる人は強い揺れを感じたときには直ちに高台に避難してください。

うたごよみ

*短歌、俳句の投稿は

- 短歌 野辺 俊子さん (☎72-3300)
- 俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)

「短歌」 串間短歌会選

二男四女育てし母のさ庭辺に九十五つぶの梅がかをれり
 春探し盛土なしたる狭庭辺に迷路の工事すいたづら土竜
 語りつつ合わす歩調に夕映えの野の道近し別れがたきも
 かくなるを招かんとせしわが町か日々深刻なる原祭の事故
 穫り残る冬の菜一氣に茎立ちて開花促す弥生の風は

桂原…湖脇 桂子
 有明一區…長岡 アイ子
 有明二區…鈴木 のり子
 霧島…清水 しづ子
 北方…野辺 俊子

「俳句」 あさひ俳句会選

花の下母の肩抱く車椅子
 月赤し五月の疫畜吊へり
 風神と雷神ひそむ牡丹寺
 降圧剤を手にして過ぎる花の下
 冴返る田之神サアの頬あかし

串間…島田 ミネ子
 上小路…木島 サイ子
 仲町…木島 幸子
 仲町…矢野 欽子
 上小路…本田 幾男

指定避難場所

避難場所の確認をしておきましょう

◎ 風水害時・一時避難場所

福島地区	笠祇小学校、桂原地区研修センター、穂佐ヶ原研修施設、霧島地区集落センター、福島中学校、福島高校、福島小学校、申間市役所、松尾集落センター、市総合体育館、市中央公民館、高松公民館、有明小学校、正国寺、金谷小学校、下弓田公民館、市総合運動公園
北方地区	秋山小学校、東上池集落センター、西上池公民館、北方中学校、北方農村研修センター、北方小学校
大東地区	徳山公民館、白坂公民館、井牟田公民館、上大矢取公民館、赤池活性化センター、広野集落センター、大平小学校、大平集落センター、中原宮農研修施設、三幸ヶ野集落センター、大重野集落センター、高則集落センター、三ヶ平公民館、大東中学校、揚原集落センター、一氏公民館、市ノ瀬公民館、虎溪寺、仲別府宮農研修施設、堂園集落センター、西ノ園集落センター、烏帽子野公民館、上園田集落センター、下園田研修施設、大東地区中央公民館、小山集落センター、石木田集落センター、大東小学校
本城地区	下千野集落センター、中千野集落センター、港公民館、崎田多目的集会施設、永田公民館、本城小学校、本城中学校、本城公民館、小田代公民館、道場公民館、中園公民館、口広公民館、居城田公民館、遍保ヶ野公民館
都井地区	大納小学校、都井小学校、都井基幹集落センター、都井中学校、黒井公民館、岬公民館
市木地区	築島集会所、海北公民館、藤公民館、石原公民館、内ノ畑集落センター、市木小学校、市木中学校、市木支所、石波公民館、漁民研修センター、郡司部公民館

◎ 地震災害時・広域避難場所

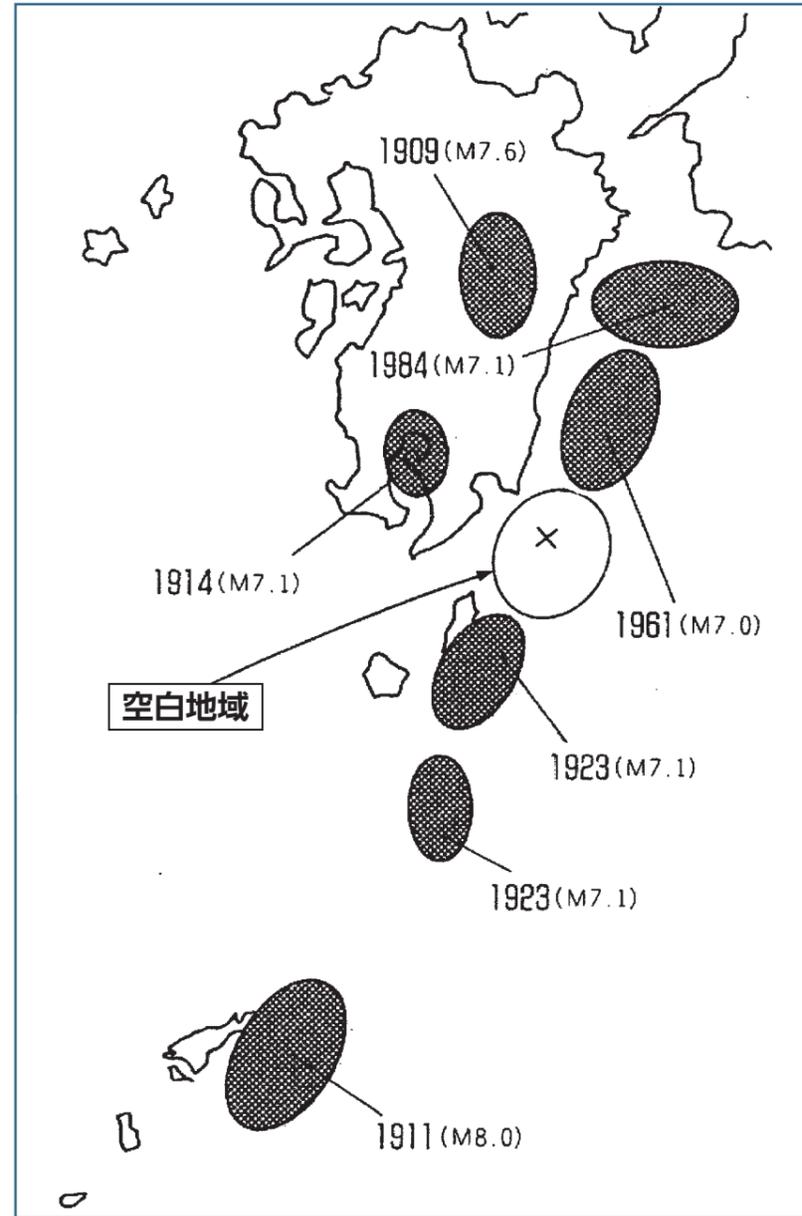
笠祇小学校、秋山小学校、北方中学校、福島中学校、福島高校、福島小学校、北方小学校、市総合運動公園、市総合体育館、市中央公民館、有明小学校、望洋の郷、金谷小学校、本城小学校、本城中学校、赤池活性化センター、大平小学校、大東小学校、大東中学校、市木小学校、市木中学校、市木多目的広場、大納小学校、都井中学校、都井小学校、総合保健福祉センター

■宮崎県の過去の地震

◎えびの地震
 昭和43年2月21日に発生した内陸直下型地震です。
 この地震により、えびの市では、328カ所で約75分の山腹崩壊が発生し、死者3名、負傷者44人、家屋破損6642戸の被害がありました

寛文二年9月20日(1662年10月31日)に発生した地震です。
 日向灘を震央とする、M7.6の地震で佐土原、延岡、高鍋、飢肥の諸城下町で山崩れ、沿岸地域で津波が生じるなどして死者200人、家屋全壊3800戸の大きな被害が出ています。この地震では、今回の東北地方太平洋沖地震と同様の地盤沈下が発生して、現在の宮崎市加江田・本郷地区の一部沿岸、

周囲7里35町(約32km)が海に没しています。またこの地震では、志布志湾でも2〜3mの津波が発生したと推定されています。
 図1は1900年代以降に日向灘などで発生したマグニチュード7.0以上の地震の発生域です。一カ所、都井岬沖が空白域となっていますが、これは東南南海沖地震などと同じく、エネルギーが蓄積されている可能性があります。



【図1】過去の地震の発生域

■地震が発生したら

- ① テーブルなどに隠れる、家具から離れるなど身の安全を確保する。
- ② 慌てて外に飛び出さない、扉や窓を開けて脱出口を確保する。
- ③ すばやく火の始末をする。揺れている時には火傷のおそれがあるのでタイミングを間違わない(火が出たらすぐに消火)。

■防災準備

被害が大きくなると、行政からの支援がすぐには得られません。防災準備をしておきましょう。日ごろからの備えが自分自身や家族を守ります。

◎非常持ち出し袋

最低3日分の非常食、飲料水、懐中電灯、ローソク、ライター、ラジオ、救急医療品、防寒シート、身分証、現金など。

◎避難・連絡方法

高台や避難所、経路の確認・家族が離ればなれになったときの集合場所の確認。

◎家の中の安全対策

家具の転倒防止を行うとともに通路や出入り口に障害物を置かない。

◎防災に関する問い合わせ先 総務課危機管理係 ☎内線316



愛用の2台の自転車。これからも一緒に走っていきます。

生活の名人



Helmet



武田 和敏さん (47歳)

北方地区・東上池にお住いの武田和敏さん。自宅である木工所で働きながら、サイクリングを楽しんでいます。

ザ・スロウライフ サイクリングが作る人の輪。 仲間と一緒に走るのが楽しみです。

さ つそうと車輪をきらめかせながら、道路を走り抜けるサイクリング。今回ご紹介する武田和敏さんは、サイクリングを楽しむ日々を過ごしています。

8年前、病気にかかり健康のため何か始めようと考えていたところ、同級生からサイクリングを紹介されたことがきっかけとなり、走り始めた武田さん。今では、綾町で開催されている綾センチュリーランのほか、大分県のツール・ド・国東といった県外の大会にも参加するベテラン選手です。「最初は健康のためでしたが、今で

は走ることが楽しみになりました。大会では長距離コースを走らないと落ち着きません」と笑顔で話す武田さん。

「サイクリングを通じて多くの仲間ができました。みんなと一緒に走り、達成感を分かち合う瞬間が何より充実しています。仲間が自転車に乗って家に遊びくるので、そのときは串間の食材でいつももてなしています。これからも、仲間とのつながりを大切にしていきたいですね」と話してくれた武田さんの家は、今ではサイクリング仲間の集う場所。たくさんの笑い声がいっつも響いています。



自然が育てた わらびをいただきます

暖 かな日差しが降り注ぐ4月、野山のあちこちで顔を出し、春の訪れを告げるわらび。今回ご紹介するのは加藤スズカさんいちおしのわらびです。

わらびは、山の斜面などの日当たりのよい場所に群生するため、山菜採りなどで人気の食材。加藤さんのお宅でも、わらび採りは春の恒例行事です。「昔は道端などでも採れていたけれど、最近は見なくなりまして。でも、山に行けばまだまだたくさん見つかるので、今でもわらびは毎年採りに行っていますね」と話す加藤さん。採ってきたわらびは、いため物や煮しめ、てんぷらにするほか、みそ汁にも入れて食べています。

加藤さんは「この年になると楽しみを持つことが大事。山に行つてわらびやぜんまいなどを採ることは今

でも楽しみます。また、適度な運動にもなるので健康にもよい。これからもずっと続けていきたいですね」と話していました。

さて、わらびなどの山菜を食べるときに気をつけなくてはならないことは、しっかりとあく抜きをすること。一般的にあく抜きの方法は、重曹や木灰を混ぜた熱湯にわらびを入れて一晩置きます。その後、水で洗いさらに半日ほど水につけると、あく抜きは完了です。今年の春はぜひ、山菜料理に挑戦してみてください。

スズカさんいちおしの

わらび

名称「ワラビ」コバノハヤブタ科の一種。草原、谷地、原野などの日当たりのよい場所に群生する。山菜採りなどで人気の食材。



加藤 スズカさん (68歳)

大東地区・大平にお住いの加藤スズカさんの趣味は山菜採り。採ってきた山菜で作る料理が健康の源となっています。

【写真レシピ】

わらびのいため煮
さっぱりした味つけで、わらびの風味を楽しみたいと思います。

◎材料

- ・わらび…………… 1束
- ・水…………… 適量
- ・しょうゆ…………… 適量
- ・砂糖…………… 適量
- ・みりん…………… 適量

◎つくり方

- ① あく抜きしたわらびを油がなじむくらいいためる。
 - ② 調味料を加え、水気がなくなるまで煮込む。
- ※お好みで、にんじんや油揚げなどと一緒にいためてもおいしいです。

串間の野球シーズン開幕

3月27日、市営球場で今季初めての野球大会となる第27回森田旗争奪野球大会が行われました。市内から学童の部に6チーム、中学の部に4チームが出場。開会式では、大東野球スポーツ少年団の野邊竜太郎くんが選手を代表して宣誓を行いました。4月2日に決勝戦が行われ、学童の部ではドラゴンズジュニア、中学の部では福島中学校がそれぞれ優勝しました。いよいよ串間に野球の季節が到来します。



森を未来へ残していきます

4月2日、北方地区・秋山にて日南市の吉田産業とウッドエナジー協同組合による植樹祭が開かれました。社員や南那珂森林組合の職員とその家族の方など約130人が参加し、約4,000㎡の土地に1,000本の鉄杉を植樹。今年で9回目となるこの活動は、森林の恩恵を受けている企業だからこそ、未来に森林資源を残していく活動をすることが必要との理念から始められ、新入社員の貴重な現場体験にもなっています。



防犯についてももう一度考えよう

4月4日、串間市防犯協会の主催により、春の地域安全運動（4月1日～10日）と連動した街頭啓発活動が、スパーほりぐち前で行われました。防犯協会のほか警察や市役所などから併せて約10人が参加。買い物客にパンフレットや啓発用品などを配布し、振り込め詐欺やクーリングオフ、自転車盗難などへの注意を呼びかけました。また8日には、Aコープ大東店前でも街頭啓発運動を実施し、防犯について啓発していました。



期待を胸に、福島高校入学式開催

4月9日、福島高校の入学式が行われました。今年度の新入生は92人。新しく始まる学校生活への期待を胸に入学式に臨んでいました。
学校長式辞では早日渡志郎校長から「一人ひとりが輝いて、きらりと光る福島高校をともに作り上げていきましょう」とのあいさつがありました。また千葉ロッテマリーンズの西村徳文監督からの祝電も披露され、生徒たちは西村監督の言葉に聞き入っていました。



行政相談活動 お疲れさまでした

4月12日、市役所にて行政相談委員への総務大臣感謝状贈呈式が行われました。贈呈されたのは代口修さんと坂田美貴子さんの2人。代口さんは10年、坂田さんは6年にわたり行政相談員を務められました。「相談を受けた人が笑顔で帰る姿を見ることがやりがいです」と話す代口さん。坂田さんは「行政相談員に相談してくれると多くのことを解決できます。そのことがもっと伝わってほしい」と話していました。



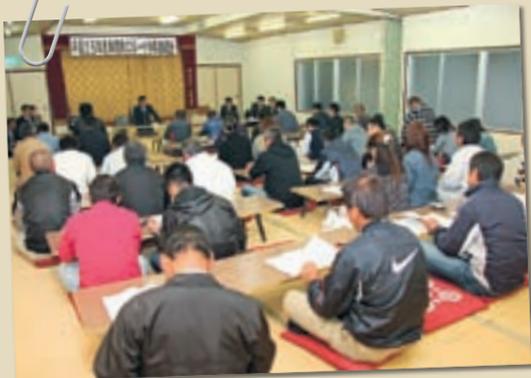
笠祇小学校の児童たちが田植えを体験

4月14日、笠祇小学校の児童9人が田植えを体験しました。この田植えは中山間等直接支払制度事業の支援を受け、笠祇地区の鈴木弥須夫さんの田んぼで行われました。児童たちは鈴木さんの指導を受けながら先生たちと一緒に田植えに挑戦。みんな仲良く、熱心にもち米の苗を植えていました。
今回植えられたもち米は、11月に行われる触れ合い参観日での収穫祭で、地域の方々と一緒に食べられます。



スポーツ少年団委員 総会開催

4月15日、永友荘で串間市スポーツ少年団委員総会が開催されました。野球やサッカーなどの少年団から約50人が参加し、今年取り組み活動について協議。平成22年度に本部長を務めた岡留浩さんは「昨年は口蹄疫などの影響で思うように大会などが進められないこともありましたが、皆さんの協力で乗り越えることができました」とあいさつを述べられ、今年度、本部長を務める岩下猛さんにバトンを引き継ぎました。



読書を始める きっかけをご用意

4月23日は子ども読書の日です。この機会に子どもたちに読書に親しんでもらうため、串間、日南、志布志の図書館が協力し4月23日から2週間、子ども読書週間を実施。週間中、特設されたコーナーに図書館職員が選んだお薦めの本を展示します。小学生、中学生、高校生それぞれに合う本を用意しています。また、移動図書館でも同じ本を読むことができます。
皆さんもこの機会に、読書を始めてみてください。



くしまを

串間の魅力 再発見

82

◎九州窯元行列in串間



あそぼう。



旧吉松家住宅

串間商工会議所青年部（津曲克也会長）が中心市街地の活性化のため平成20年から開催している九州窯元行列in串間。九州各県から窯元が集うこのイベントが、今年も5月27日から29日の期間で開催されます。

平成22年度は約4,000人が旧吉松家住宅を来訪。来場者は、有田焼や伊万里焼などの焼き物を眺め、窯元との会話を楽しみました。またマグロの解体ショーや太鼓の演奏も併せて披露され、来場した方々から好評を得ていました。

第4回目となる今年は、成長が期待されている若手陶芸家を中心に、過去最大となる31の窯元が参加。宮崎県や鹿児島県だけでなく、福岡県や佐賀県、長崎県など九州北部の窯元も串間に集います。

窯元行列の一番の魅力は、なんとといっても国指定重要文化財である旧吉松家住宅の中で陶器を見ることができ

きることで。畳の上の陶器市というテーマのとおり、

吉松邸で陶器と触れ合おう。



平成22年度に行われた第3回九州窯元行列in串間

畳の部屋に並べられた陶器は、建物と調和しお互いを引き立て合います。

また、周辺の仲町通りの空き店舗や花みずきでも窯元が展示販売を行います。見慣れた仲町通りが、窯元が立ち並ぶ通りに変わり、

普段とは違った景色を楽しむことができます。

商工会議所青年部の津曲会長は「多くの方々のご協力のおかげもあり、九州窯元行列in串間も今年で第4回目を迎えることができました。

窯元行列は、宮崎県や鹿児島県などの九州南部の窯元だけでなく、有田焼や伊万里焼などの九州北部の窯元の作品を実際に手に取って見ることができ、南九州で唯一のイベントです。

昨年の来場者から「なかなか話すことのない窯元の人と直接話をするのができ、とても楽しかった」といった感想をいただいたほか、出店してくださった窯元からも喜んでいただいています。

今年も、来場していただいた皆さまが満足できるような内容を考えていますので、ぜひお越しください」と話していました。

陶器との触れ合い、窯元との交流が楽しめる窯元行列。5月は皆さんも、吉松邸に足を運んでみてはどうでしょうか。

◎問い合わせ先 串間商工会議所 ☎72-0254

平成23年度の自治会長は次の皆さんです。
※敬称略

福島地区自治会

- ▼桂原 山口秀良 ▼穂佐ケ原 渡邊喜継 ▼上町 古川眞澄 ▼桜ヶ丘 高橋重宣 ▼城山 片桐一洋 ▼霧島 武田重俊 ▼天神 徳重裕康 ▼上郡元 野邊千秋 ▼西郡元 加藤正樹 ▼上小路 國府秀雄 ▼小路 佐藤利和 ▼西小路1区 隈田原瞳 ▼西小路2区 河野日出男 ▼仲町 小岩屋健児 ▼泉町 黒原純郎 ▼本町1丁目 立本始 ▼本町2丁目 木島昌洋 ▼寺里 山下隆 ▼松尾 矢野義春 ▼下田口 矢野俊裕 ▼上田口 河野康太 ▼東本西方 坂下和孝 ▼中本西方 久保田等 ▼西本西方 野邊洋海 ▼鹿谷 山内正隆 ▼木代 永友安行 ▼有明1区 餅原和隆 ▼有明2区 日高吉文 ▼西塩町 鈴木壽公 ▼東塩町 神戸節司 ▼七ツ橋 鈴木尚登 ▼西今町 神戸仁 ▼東今町 河野義弘 ▼南今町 河野敏輝 ▼古竹 濱崎達己 ▼笠祇 鈴木秀明 ▼奴久見 河野辰男 ▼高松 黒木親雄 ▼上塩 田中和人 ▼鍛冶屋 田中重信 ▼大島

- ▼河野良人 ▼西下弓田 元村長文 ▼東下弓田 日高弘章 ▼東金谷 立本伊佐男 ▼西金谷 松田泉 ▼南金谷 吉田長廣 ▼北金谷 隈本繁廣

北方地区自治会

- ▼鯛取 山内優次 ▼倉掛 武田敏克 ▼秋山 北原博文 ▼小城久保 清水敏 ▼徳間 世良田稔海 ▼東上池 松本堪 ▼西上池 堤嘉伸 ▼下池 川畑照則 ▼串間 鈴木英嘉 ▼初田 福島徹 ▼田淵 牧野章 ▼谷ノ口 川崎俊博 ▼屋治 仁田謙二 ▼古川 北川福夫 ▼羽ヶ瀬 門川均 ▼前田 金丸友重 ▼越ヶ谷 渡辺政弘

大東地区自治会

- ▼奈留 村上正勝 ▼仲別府 林順一 ▼古大内 山下泰文 ▼長野 山下秀俊 ▼堂園 谷口登代子 ▼烏帽子野

- 吉田輝利 ▼西ノ園 野辺盛男 ▼平原 立本洋二 ▼上園 田井上藤雄 ▼下園 田別府利信 ▼清水 吉田忠博 ▼上新町 津路博樹 ▼中新町 五島一洋 ▼下新町 吉田力 ▼石木田 吉國光博 ▼徳山 田中秋秀 ▼小山 吉岡幾夫 ▼白坂 吉國勝 ▼風野 津曲節郎 ▼片野 津曲徳光 ▼広野 谷口徹次 ▼大平 堀力 ▼田ノ野 堀口啓二 ▼中原 堀口耕祐 ▼胡桃ヶ野 蓑輪一男 ▼高則 清水平次 ▼揚原 河野芳博 ▼市ノ瀬1区 江藤純一 ▼市ノ瀬2区 深江英嗣 ▼市ノ瀬3区 森幸壽 ▼市ノ瀬4区 野見山義秀 ▼井牟田 江藤英雄 ▼射馬地野 河野昭光 ▼一氏 竹本彰 ▼三ヶ平 野邊善雄 ▼三幸ヶ野 安永博行 ▼真萱 肥田木良孝 ▼大重野 嶋純市 ▼矢床 谷口則美 ▼上大矢取 津曲寛一 ▼赤池 谷口宏

本城地区自治会

- ▼樋口 山口知己 ▼道場 村中光雄 ▼下中園 渡邊邦彦 ▼上中園 鍋倉泰 ▼口広 島田弘司 ▼居城田 島田けいこ ▼遍保ヶ野 森下章日 ▼田中康廣 ▼上平 植松正男 ▼下平 坂井宥丞 ▼上代田 金丸勇 ▼下代田 島田忠次 ▼上千野 田中浩保 ▼中千野 瀬戸内鶴夫 ▼下千野 渡会稔 ▼港 林藤男 ▼浦 鎌田芳徳 ▼仲 川崎康雅 ▼上南 小西和昭 ▼下南 竹内秀昭 ▼永田 河野政彦

都井地区自治会

- ▼黒井 門川龜藏 ▼立宇津 井手宜富 ▼迫 小田原基義 ▼宇戸 代口吉春 ▼東 小田原博幸 ▼宮原 村中政治 ▼宮ノ浦 谷口正秀 ▼大納 岩本茂樹 ▼名谷 竹原

回覧は早めに回しましょう

回覧板のお知らせには、期限があるものや重要な内容のものがああります。

みんなで協力し、早めの回覧にご協力ください。

●問い合わせ先 総合政策課 協働推進係 ☎内線381

自治会制度導入から5年目に入ります。「自助」「共助」「公助」の理念をさらに推進していきましょ。

平成23年度自治会長を紹介いたします。

学校へ行こう

中学校の中庭でみんなそろって撮影。



なるほど！医療講座

著：串間市民病院 放射線技師 江口 美春



乳がん検診

今回は乳がん検診についてお話をさせていただきます。

毎年5、000人以上の女性が乳がんと診断されています。30歳代から増え始め、50歳代後半が最も乳がんになりやすい年齢になります。30歳になつたら、自己触診や定期的なマンモグラフィ検査を受けましょう。

また、乳がんになりやすいリスク因子というものがああります。

- ・ 初潮が11歳未満で始まつた方
- ・ 閉経年齢が55歳以上
- ・ 30歳以上で出産未経験
- ・ 初産年齢が30歳以上
- ・ 閉経後の肥満
- ・ 家族に乳がんになつた方がいる
- ・ 良性の乳腺疾患になつたことがある
- ・ ホルモン療法・経口避妊薬の使用経験がある

このようなリスクのある方は積極的に検査を受けることをお勧めします。乳がん検診対象者は40歳からで、受診間隔は2年に1回となっています。

検診では①問診②マンモグラフィ③視触診の順に検査を

向上心を持った生徒たち

どんなときも努力する生徒を目指しています。

大東中学校(米良浩之校長・全校生徒91人、職員15人)では「伸」努力する生徒「静」集中できる生徒「美」明朗な生徒の3つを生徒像として掲げ、達成のための活動に取り組んでいます。一つ目はチャレンジテストです。これは2週間ごとに国語、英語、数学の3つの科目を対象に実施され、漢字や英単語などといった基礎学力の向上を目指します。テストに合格できなかったときは、合格するまで同じ問題に挑戦します。このことにより、しっかりとした基礎学力を身に付けるのです。また、合格した生徒は次の問題へ先に進むため、それぞれの学力に応じて勉強を進めることができます。

二つ目は朝の5分間読書です。1日の始まりである朝の会の前に読書をするので、落ち着いた心で1日を迎えます。三つ目は3学年が一緒に清掃をするので、学年ごとに清掃をするのではなく、上級生下級生関係なく、一緒に行動することで、一体感を養っています。米良校長は「素直な子どもたちばかりなので、その点を大事にしていきたいです。生徒たちには、どんなときでも最善を尽くすようにといつも話しています。いつでも努力することが、人間としての成長につながると思います。素直で明るく、努力を怠らない生徒に育ってほしいと願っています」と話していました。

みんなでマラソンに挑戦中



三校合同マラソン大会

大東地区が一体となって盛り上がる行事が、大東中、大東小、大平小の三校が合同で行うマラソン大会です。大会では1km、2km、3kmの3つのコースを子どもたちがそれぞれ選択。小中学生関係なく競い合います。3kmのコースに小学生が参加し、中学生と熱戦を繰り広げることもあり、応援する保護者の皆さんも盛り上がる大会です。一緒にマラソンで汗を流すことで、子どもたちはお互いの絆を深めています。

します。問診では病歴や出産回数、家族歴、薬の服用などを伺います。視触診では、医師が乳房にしこりが無いか、乳頭から分泌は無いか、乳房のくぼみ・ただれは無いかを診ます。マンモグラフィとは乳房のレントゲン写真のことです。

マンモグラフィは、乳房を撮影台と透明な板(圧迫板)で挟み、平らにして撮影します。できるだけ乳房を平らに薄くするために、乳房を8kgから14kgの力で圧迫しますが、この時に痛みを感じる事があります。痛みの程度は個人差があります。乳房の多い方(20代から40代)、乳房が張っている方(生理前・生理中)、乳腺症の方は強い痛みを感じる事があります。生理後の乳房の柔らかい時期に受診すると痛みが多少軽減されます。

なぜ乳房を圧迫するかといいますと、乳房を薄く伸ばすことで、乳腺組織の重なりが減り、病変が見つけやすくなります。また、被ばくの低減にもなります。乳房の厚さを10mm薄くすると、被ばく量が50%、5mmで30%減らす事ができます。

※病変を見つけやすくするためにできるだけ薄く平らにしますが、乳房を押しつぶさないように一定の圧力になると機械が止まるように設定されています。また、我慢できない痛みになった時は技師に声をかけてください。

日本では16人に1人の割合で乳がんになります。死亡数は増え続け、年間1万人以上の方が乳がんを亡くされています。これは乳がんになつた方の3人に1人の割合です。にもかかわらず乳がん検診受診率は20%と、とても低い値です。アメリカでは受診率が70%と高く、早期発見・早期治療で死亡数は減少しています。乳がんは早期発見・早期治療で9割は治る病気です。自己検診や、乳がん検診を利用して早めにがんを見つけましょう。

現在日本では、検診受診率50%を目指して、一定の年齢の方に乳がん・子宮頸がんの無料クーポン券が配られています。クーポン券が届いた方はこの機会にぜひ無料で検査を受けてみてはいかがでしょうか。

【今月の新刊】

県 庁おもてなし課（有川 浩）ジェノサイド（高野和明）翼に息吹を（熊谷達也）豆腐小僧双六道中おやすみ（京極夏彦）ワーカーズ・ダイジェスト（津村記久子）六条御息所源氏がたり（林真理子）よなかの散歩（角田光代）京都嵐電殺人事件（西村京太郎）若さま同心徳川竜之介（風野真知雄）チャコズガーデン（明野照葉）天狗の剣（藤本ひとみ）天狗小僧魔境異聞（坂東真砂子）感染遊戯（菅田哲也）七人の鬼ごっこ（三津田信三）インディア

図書館に行こう

● 開館 午前10時～午後6時
● 休館日 毎週月曜日
● 問い合わせ先 串間市立図書館 ☎72-11177
● 問い合わせ先 串間市立図書館 ☎72-11177
● 開館 午前10時～午後6時
● 休館日 毎週月曜日

レヴォリューション No.0



金城一紀 / 著

停学明けの一週間ぶりの学校で、僕らを待っていたのは、「第一学年団体訓練開催のお知らせ」だった。しかし、その訓練の背後には、生徒たちを退学に追い込むための陰謀が…。ザ・ゾンビーズ結成前夜を描く、シリーズ完結篇。

しごとば続々



鈴木のりたけ / 作

消防隊員、米農家、僧侶、女優、大工、新聞記者、客船船長、看護師、教師など、子どもに人気の職業の仕事場をイラストで再現し、必要な道具や仕事の内容を紹介。普段なかなか見ることができない仕事場の様子が分かる。

5月のテーマ展示

新鋭・若手作家の歴史時代小説



いま、歴史時代小説が熱い！歴史ブームに後押しされ、いろいろな作家さんが時代小説を書かれています。王道の戦国時代・江戸時代のチャンバラものやミステリー、聖徳太子から西郷隆盛、果ては妖怪まで。ぜひ一読されてはどうでしょうか？

第8代国際交流員ジュリアンの日本体験記

夏が近づいてきた

5月になってだんだん暑くなってきましたね。またあの蒸し暑いサウナのような毎日が近づいていると思うと恐ろしいですが、バーベキューと冷たいビール、海のことを考えると少しだけワクワクします。

最近いろいろなところで「ジュリアン本場に太ったね」と言われます。食べ過ぎ、飲み過ぎもありますが、確実に運動不足の影響だと思っています。そこで、この夏はサーフィンにチャレンジしたいと思っています。こんなに綺麗な海に囲まれて、日本でも有名なサーフィンスポットが数多くある中、海にほとんど入っていないのでよい機会だと思っています。サーフィンの板も友だちから買い、今年は本気です。去年一度だけ海でキャンプをしたとき、借りた板でサーフィンに挑戦したのですが、立ちどくとすると板が沈みましたがバーベキューした後、泳ぎしたときに素晴らしい光景に会いました。



酒谷で夏を満喫中

この世界と思えない光が手を覆い、泳ぐと体の周りやすべて光っていました。今年も本当に楽しみます。暑さが怖いと言っていたのですが、だんだん楽しみになってきました。暑さを振り切り楽しみましょう！最後に、今月、世界のビールとトリビアクイズのイベントを開催します。ビール好きはぜひお越しください！



交流員レポート

海にたくさんの夜光虫がいたのです。手を動かすだけで

This month's expression 今月の表現

I'm going to give OO a shot.

OOにチャレンジします。

Example : I'm going to give surfing a shot.

例：サーフィンにチャレンジします。

年金 Pension

「障害年金加算改善法」が施行されます

これまでは障害年金を受け取る権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者やお子さまがいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に加算行っていました。平成23年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害年金を受け取る権利が発生した後に生計を維持することになった配偶者やお子さまがいる場合にも、届出によって加算を行うこととなります。

平成23年3月まで

受給権発生時に既に生計を維持する配偶者やお子さまがいる場合には、受給権発生時から加算の対象となります。

平成23年4月からは加算の範囲が拡大されます

平成23年4月1日以前に、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子さまがいる場合、法施行時の4月から加算の対象となります。

平成23年4月1日以降に、受給権発生後に生計を維持する配偶者やお子さまを有することとなった場合は、その事実が発生した時点（婚姻、出生など）から加算の対象となります。

障害基礎年金の子加算の運用の見直しと児童扶養手当との関係について

法律改正により、障害基礎年金の子加算の範囲が拡大され、併せて障害基礎年金の子加算の運用も見直されます。児童扶養手当は、お子さまが障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんが、平成23年4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合、年金受給権者とお子さまの間に生計維持関係がないものとして取扱い、子加算の対象としないことで、児童扶養手当を受給することが可能となります。

児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができる

方Ⅱ両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障害の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害基礎年金の子加算で受給変更ができます。

児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができない方Ⅱ母子、父子世帯の方は、児童扶養手当と障害基礎年金の子加算で受給変更ができません。

問い合わせ先 市民生活課市民係 ☎内線225・226、都城年金事務所 ☎0986-1231-2571

NIKKの自慢 Song

NIKKの自慢がやっぴおあす

NIKK宮崎放送局と串間市では、「NIKKのど自慢」を次のとおり実施します。出場および観覧ご希望の方は、以下の要領でお申し込みください。

主催 NIKK宮崎放送局、串間市

- 日時 平成23年7月3日（日）開場午前11時、開演午前11時45分、終演予定午後1時半
- 予選会日時 7月2日（土）午後零時40分～午後6時
- 会場 串間市文化会館
- ゲスト 串間市文化会館
- 出場者数 予選を通過した20組
- 応募資格 15歳以上の原則アマチュアの方（中学生を除く）
- 応募方法 郵便往復はがき（1枚で1人（組）のみ）の「往信用裏面」に、①郵便番号、②住所
- ③名前（よみがな）、④年齢、⑤性別、⑥電話番号、⑦職業（高校生は部活動なども記入）、⑧曲名（1曲）および歌手名、⑨選曲理由（簡単に）。「返信用表面」に、①郵便番号、②住所
- ③名前を明記しお送りください。
- 応募は1人（1組）1通に限り
- ます。グループで出場の場合は出場者全員の名前、年齢を明記のうえ、代表者がお申し込み

※応募は1人（1組）1通に限り

ください。また応募後の曲目の変更はできません。応募多数の場合は250組を選出のうえご案内を6月17日ごろに発送します。

● 観覧申込 郵便往復はがきの「往信用裏面」に、①郵便番号、②住所、③名前を明記しお送りください。

● 観覧申込締切 平成23年6月8日（水）必着

※応募多数の場合は抽選の上、1枚で2人まで入場できる整理券を6月17日ごろに発送します。1歳以上のお子さまから入場整理券が必要です。インターネットオークションなどの転売を目的としたお申し込みは固くお断りいたします。売買を目的としたお申し込みであると判明した場合には、抽選対象外とさせていただきます。

● 申込先 NIKK宮崎放送局 NHKのど自慢出場係 ☎880-8633（住所不要）

● 放送予定日 7月3日（日）午後零時15分～午後1時（生放送）

※放送日時に変更になることがあります。

● 問い合わせ先 NIKK宮崎放送局 事業部 ☎0985-1321812

お知らせのページ

市役所の代表電話 ☎0987-72-1111

お知らせ

市民病院からのお知らせ

人工透析を再開いたします

休止していた人工透析を5月9日(月)から再開いたします。

◎問い合わせ先=串間市民病院泌尿器科 ☎72-1234

総合健康相談窓口開設いたしました

市民の皆さんの保健、医療、福祉に関するさまざまなご相談をお受けします。例えば

- ・病気に関すること
- ・メタボ対策に関すること
- ・禁煙に関すること
- ・食事に関すること
- ・薬に関すること
- ・家族の介護に関すること

などの相談内容について専門の職員がお話を伺います。

◎相談日時=毎週木曜日、午前9時～午後4時

◎場所=串間市民病院内健診センターまたは地域連携室

※予約制になっていますので、必ず事前の電話予約が必要です。無料で健康相談が受けられますので、気軽にご利用ください。

◎問い合わせ先=串間市民病院健診センター ☎72-1234 (内線155)

自動車税は期限内に

自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。

金融機関または県税・総務事務所のほか、各コンビニエンスストア、インターネット利用によるクレジットカードでも自動車税を納めることができます(詳しくは納税通知書をご覧ください)。

自動車をお持ちの方は、5月31日(火)までに、自動車税を納めてください。

もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税・総務事務所までご連絡ください。

なお、障がい者の方のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合は、5月31日までに申請すれば、自動車税の一定額が減免されます。

◎問い合わせ先=日南県税・総務事務所 ☎23-3771

平成23年度市民発!にぎわい創出事業の追加募集を行います

平成19年度からスタートした「市民発!にぎわい創出事業」ですが、平成23年度も引き続き市民税の1%(460万円程度)を財源とした3つの事業が認定されました。

さらに予算の範囲内において、平成23年度の後半に活動を検討されている団体向けに、にぎわい創出事業の追加募集を行います。

この事業は、地域づくりに取り組む団体やグループなどが行う創意と工夫にあふれた自主的・主体的な事業を支援することにより串間市の活性化を図ることを目的としています。

◎追加募集対象事業

- ・地域活性化に関する事業
 - ・地域の特色を活かした事業
 - ・人と人との交流を促進する事業
- ※平成23年度追加募集採択後に実施予定の事業とします。

◎補助率および補助金額=補助対象経費の一部助成とし、補助率は補助金交付要綱によるものとします(上限額は100万円)。

◎補助対象経費=事業を行うのに必要な経費とし、材料費、印刷費、

資料代、通信運搬費、会場使用料、道具・資材の購入および修繕の経費、講師や専門家に対する謝礼などを対象とします。

※人件費は除きます。

◎追加募集対象資格

- ・串間市内において活動し、構成人員が3人以上であること(組織の規約が整備されていること)。
- ・事業の企画立案から実績報告まで自ら行うことができると認められること。
- ・代表者等(役員)の市税等の滞納がないこと。
- ・宗教・政治的活動を行う団体でないこと。
- ・暴力団体による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団の構成員が含まれる団体でないこと。

◎補助対象外事業

- ・他の支援、補助を受けている事業
- ・家賃や人件費などの団体運営に要する経費などの経常的な活動事業
- ・政治、宗教、営利を目的とする事業

◎提出書類

・市民発!にぎわい創出事業参加申請書

※様式は総合政策課企画統計係もしくは、市のホームページにて取得できます。

◎応募締切=平成23年5月25日(水)まで

◎審査および選考=平成23年6月下旬から7月上旬を予定しています。提出いただいた書類を審査し、通過した団体は市民など第三者参加の下で企画の発表(プレゼンテーション)を行っていただく公開審査を行います。この発表内容に基づき審査員が審査を行い、事業の採択・不採択を決定します。

◎問い合わせ先=総合政策課企画統計係 ☎内線333

串間市営プール監視員募集

◎募集内容=平成23年度市営プール監視員および受付事務(軽微な公園整備作業などもあります)

◎人員および期間

- ・6月20日～8月28日=3人
- ・7月1日～8月28日=2人
- ・7月20日～8月28日=1人

◎日当=6,000円

◎勤務時間=時間午前8時30分～午後5時15分(毎週火曜日休日)

◎応募資格=①串間市在住もしくは串間市出身者であること②健康であり泳げること③男性19歳～60歳。女性19歳～50歳。

◎応募方法および期間=5月2日から6月3日までに登録申込書を総務課職員係に提出してください。定員に満たない場合は順次受け付けます。

◎採用通知=締め切り後面接などを実施し、一週間以内に連絡致します。

◎問い合わせ先=市役所総務課職員係 ☎72-1111、スポーツセンター ☎72-5262

平成22年度串間市がなばつどふるさと応援基金からのお知らせ

下記の各事業のため、多くの方々から寄附をいただきました。ありがとうございました。寄附をいただいた方の中で希望された方のみお名前、寄附額などをお知らせ致します(平成22年12月31日現在)。

◎寄付者

- ・小玉高志さま(愛媛県松山市)
- ・吉岡光夫さま(兵庫県西宮市)
- ・田中正人さま(埼玉県入間市)
- ・諸井伸明さま(東京都江東区)
- ・大平幸一さま(大阪府門真市)
- ・杉本容子さま(大阪府豊中市、寄附額=30,000円)
- ・鍋倉正憲さま(大阪府大阪市、寄附額=100,000円)
- ・尾山聡さま(大阪府茨木市、寄附額=300,000円)

・尾山ミサ子さま(大阪府茨木市、寄附額=128,000円)

◎事業別寄付額

- ①地域文化の伝承及び育成に関する事業=0円
 - ②地域産業の振興に関する事業=130,000円
 - ③自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業=300,000万円
 - ④高齢者支援、子育て支援等の福祉向上に関する事業=65,330円
 - ⑤青少年の健全育成と教育信仰に関する事業=0円
 - ⑥その他目的達成のために必要と認められる事業=313,000円
- ・合計808,330円(総寄付件数18件)

「串間市がなばつどふるさと応援基金」を取り崩し、平成23年度予算事業の財源に充当することが決まりました。充当する事業については下記のとおりです。

②地域産業の振興に関する事業(基金総額290,000円)=農林水産業後継者育成事業(総事業費50,000円のうち基金から290,000円を充当)

・基金残額=0円

③自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業(基金総額300,000円)=水辺環境保全事業(総事業費350,000円のうち基金から300,000円を充当)

・基金残額=0円

⑥その他目的達成のために必要と認められる事業(基金総額641,000円)=串間高鍋支援事業(総事業費100,000円のうち基金総額全て充当)

・基金残額=541,000円

※残金は、24年度以降に繰り越します。

小型船舶免許講習会

小型船舶免許(更新、失効)の講習会を開催します。

◎日時=平成23年5月12日(木)午

前9時より受付、午後10時開始

◎場所=串間市東漁業協同組合

◎必要なもの

- ・本籍記載の住民票(免状に住所が記載されていて変更のない方は不要)
- ・現免状
- ・認印

◎受講料

・更新=9,200円(写真代、郵送料込)

・失効=お問い合わせください。※漁協以外の方も受講できます。有効期限の1年前から更新できます。早めに更新されても有効期間は短縮されません。

なお、日南市油津の県立高等水産研修所でも5月9日(月)、6月3日(金)に定期講習会を行います(いずれも12時より受付、13時より開始)。

◎主催=J E I S九州支部、串間市東漁業協働組合

◎問い合わせ先=西岡海事事務所 ☎0120-76-5554(通話料無料)

各種障害者手帳をお持ちの皆さまへ

身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの方のうち再認定・再判定が必要な方の場合、手帳にその時期が明記してあります。精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳に有効期限が明記してあります。

再認定・再判定の時期や有効期限を忘れており、各種手帳が有効でなくなってしまう方がいらっしゃるようです。お持ちの手帳の内容を今一度ご確認ください。再認定などの必要な方で、手続きなどご不明な点につきましてはお問い合わせください。なお、氏名、住所など手帳の内容が変更になっている方は届出が必要です。

◎問い合わせ先=福祉保健課自立支援係 ☎72-0333 (内線510)

お知らせのページに掲載を希望するかたは、希望する発行日の20日前までには情報政策係にお送りください。



このページは読者の皆さんからの
声にふれあう場です。
いろいろな声をお寄せください。

都井岬を思う

●草花ちゃんさん

毎日の公務お疲れさまです。先日、県外の友人を連れ、久しぶりに都井岬の広大な海原と野原、野生馬を見に行きました。すてきな景色に感激し一休み。駐車場の隅でお弁当を食べておりましたら、夕力がわたしたちの上を旋回していました。

気にすることなく食べておりましたら、友人の弁当から「からあげ」を一瞬の間に取り去りました。お弁当は友人の手の上に乗った状態で、すごいハンターぶりをみることができました。めったにない出来事に感激しつつ、友人を見送りました。その日はグラウンドゴルフの試合で多数の方々に来て

おられましたが、それ以外の日はどうなんだろうと考えました。ホテルの各部屋は何かに使っていらつしゃるんでしょうか？

1階の売店も趣のある品物があり、興味深く見てまわりましたが、集客につながるにはほど遠いものに見えるのでしたら、収支を公開され、今一度、みんな考えてみるべきではないかと思えました。あの海原、景色は唯一。串間市の観光地、財産ですから！

草花ちゃんさんからのお便りに、商工観光スポーツランド推進課からのお返事です。ご意見をお寄せいただきまして誠にありがとうございました。

るものですので、ご理解していただくと幸いです。貴重なご意見ありがとうございました。

いこいの里の皆さん ありがとうございました

●名城大学女子駅伝部の皆さん

お忙しい毎日をお過ごしのことと拝察致します。お変わりなくおいででしょうか。さて、先日は9日間の合宿では、大変お世話になりました。毎年のように、わたしたち女子駅伝部を心から迎え入れてくださり、本当に感謝しております。毎日入らせていただいた温泉は、練習後の疲れた体をいやしてくれました。また、わたしたちの無理な要望も快く受け入れてくださり、ありがとうございます。おかげで迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ありませんでした。ここで合宿をさせていただいたことを自信に、10月

都井岬を愛するお気持ち、観光財産として大切に考えてくださっているお気持ち、大変ありがたく拝見いたしました。

ご承知のとおり、都井岬一帯は素晴らしい景観と雄大な自然から、国定公園に指定されており、天然記念物の御崎馬などや手付かずの大自然が織りなす大パノラマは、目の当たりにした方をたちまち虜にしています。しかし一方では、これまでの長引く景気低迷などにより、都井岬の観光客が減少しつつ、宿泊客の減少から、唯一のホテルであった都井岬観光ホテルも営業不振のためなくなつてしまいました。その後、観光客をはじめ利用客からのニーズや利便性を考慮し、トイレ休憩所の機能や串間の地場産品をそろえる売店を配置した、現在の「岬の駅」を民間委託により運営しているところです。

その運営経費などにつきましては、国が支援する緊急雇用創出事業という支援事業を活用しています。また、岬の駅の運営については、市もスタッフの皆さんと協力しながら、よりよい

の全日本大学女子駅伝ではよい結果を出せるように頑張ります。また来年も、笑顔でお会いできることを楽しみにしております。

名城大学女子駅伝部の皆さんからのお便りに、串間温泉いこいの里からのお返事です。

早々のお礼状誠にありがとうございました。まだまだ配慮が足りなかったこと、おわび申し上げます。9日間晴天に恵まれ、本当によかったと思います。びっくりしたのは、早朝の5時から練習をしている姿です。頭が下がりました。さすが名門校だと確信した次第です。また、東北大震災でフェリーが入港できず、1日延びましたが、わたしどもスタッフとお別れバーベキューを、苦しい練習の締めとして開催してよかったと思えました。楽しそうな顔が忘れられません。

10月の駅伝大会、期待しております。ご健勝をお祈りして、まずはお礼まで。

大震災の被災者にお見舞い

●百野達夫さん

東日本大震災の壊滅的惨

状に衝撃を受けた。ものすごいスピードで襲来した津波は、家や車を押し流し、破壊し尽くした。家や車の中には逃げ遅れた人々も多くいたようで、悲哀が胸をよぎった。亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被災者に心からお見舞い申し上げます。

串間市も地震の巣といわれる日向灘を控えているので人ごとではない。こしばらう大きな地震が起きていない。もう相当なエネルギーがたまって、いつ大地震が起きてもおかしくない。「用心にけがなし」のこどわざがある。十分な心構えを準備しておきたい。

百野達夫さん、お便りありがとうございました。

3月11日に起きた東日本大震災は日本中を揺るがしました。わたしもニュースで映像を見て、本当に現実

に起きているものとは、にわかには信じられない気持ちでいっぱいでした。串間も海に面するところ。これからは、地震だけでなく、津波についても考慮した避難方法などを確認したいと思います。

サービスが提供できるよう努力しているところです。

串間市の大切な観光地である都井岬についても、これから先どう守っていくべきかについて、市民の皆さん一人ひとりが今まで以上に関心を持っていただくと幸いです。

貴重なご意見ありがとうございました。

温泉をもっと楽しむための提案です

●中村重子さん

串間広報で食事券のプレゼントありがとうございます。プレゼントしてください。プレゼントして下さってわたしは思ったのですが、食事はできてうれしかったですが、やはり1人では行けなく、何人かで行くのも、誘った人にも使える割引券にしていたら、何枚か、1回ではなく何枚かの券にしていたら、何回か行けるしと思っております。(2〜3人で行くと思えます)。

お風呂の券か食事券に何枚かセットで、一緒に行っただ人にも行けるようにした方が、いこいの里に行きお風呂や食事する回数が増え

るとわたしは思います。どうでしょうか？

いっばいの人が来てくれるようにと願う一市民です(ワンパターンではだめです)。食事も好きな物を食べられるように食事も少し考えた方がいいのでは。お風呂だけ入って、よそで食事する人がいると聞いています(残念です)。どうかガンバツテ多くの人が来るようにがんばってください。

中村重子さんからのお便りに、商工観光スポーツランド推進課からのお返事です。

ご意見をお寄せいただきまして誠にありがとうございました。串間温泉いこいの里お食事券ご当選、おめでとうございます。また、早速ご利用いただきましてありがとうございます。

プレゼントのあり方や充実につきましては今後検討をさせていただきます。考えておりますが、今回当選されましたこのプレゼントは「串間温泉いこいの里」を指定管理者制度により受託し運営しています。「MKホールディング株式会社」のご厚意により実現してい

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そてつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 20,159人 (前月比 -111)
男 9,245人 女 10,914人
世帯数 8,745世帯

(平成23年4月1日現在)

おたより待ってます

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

串間温泉いこいの里

〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
 ■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

イベントのお知らせ

「わくわく温泉市」開催

～GWは「いこいの里」で決まり～

◎日時＝5月4日（水）、5日（木）（2日間）午前10時～午後4時

◎内容

- ①大森うたえもん（元たけし軍団）、早川伸吾（東国原前県知事の一番弟子）2人による「ライブトーク」
- ②地元業者による出店（新茶をはじめ農産物や加工品販売）
- ③フリーマーケット（日用雑貨から小物、手作品など）
- ④子どもの遊びがいっぱいあるよ！ポップコーンの販売もしています

GWは家族、友人と一緒に「いこいの里」で1日満喫してみてください！

「風呂の日」好評開催中

～月2回になってさらにお得になりました～

毎月第1第3日曜日開催（今月は1日と15日）

- ◎空くじなしの抽選会（特賞はペア宿泊券）
- ◎レストランでお食事すると1人100円引き
- ◎ポイントカード会員はポイントが2倍に！

お昼の「日替わりランチ」大好評

肉料理、魚料理、どんぶり物などバラエティ豊富にご提供

◎料金＝650円（税込）平日限定

季節情報

バラが満開の季節となりました。ぜひ見に来てください。

休館日のお知らせ

◎5月の休館日＝5月18日（水）

FROM EDITOR'S

未だ寒い日が続く。桜の見ごろも例年より遅くなったようだ。朝と昼の寒暖の差が激しいためか、家族ともども体調を崩しがち。こんなときこそ日頃の体調管理がモノをいう。この時期の恒例ではあるが、体力づくりを思案中（ト）

いよいよ4月に入り、新しい年度が始まりました。今年も引き続き広報紙作成に携わることになり、昨年度の反省の下、よりよい広報誌作りをしたいと思っていますが、果たしてできるのかとの思いも少しだけあります（ナ）

4月より、市民病院から異動になりました（ア）です。前の職場の、病院特有の仕事では、直属の上司だけでなく、医療従事者の方々にも専門的な面から助けて頂きました。スタッフのみならず、長い間ありがとうございました（ア）

PRESENTS



お便りをくださった方から抽選で、「釜めし」と「豆乳鍋」セットのお食事券を10名様にプレゼント。
 応募締切は5月31日（火）当日消印有効です。



お手数ですが50円切手をお貼りください

串間市役所総合政策課
 情報政策係 行

(No.886/2011.5)

◎ご氏名
 フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※ 記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -

◎抽選で10名様にプレゼント致します。
 串間温泉いこいの里 お食事券

わたしは小さな駄菓子屋の三男二女の末っ子として生まれました。父はわたしが4才のときに病死し、それからというもの母が女手一つで小さい店を営みながら、わたしたち兄弟5人を必死で育ててくれました。わたしが今、こうしているのも、母親の我が子に対する愛情深い一言があったからだと思います。子供ながらに、高校を卒業したら働き、一日でも早く親を楽にさせたい一心から、都会へ行く事を憧れていたわたしに母は猛反対し、保育士になる事を強く勧めました。それには母親自身が苦労してわたしを育て上げた切実な思いから、自分の子どもには同じ苦労はさせたくない、何か一生できる仕事を身につけさせたい願いがあったからです。

高校を卒業し国家試験を受け、保育士の資格を取り、昭和42年に市職員として採用されました。市木保育所を振り出しに、可愛い子どもたちに囲まれ各種保育所を最後に41年間、保育士として楽しい仕事をさせて頂きました。これには皆さま方の、公私にわたる心からのご指導とご援助により大過なくその任を果たす事ができたのだと思っています。この場を借りまして厚くお礼申し上げます。母の勧めでくれた保育士の仕事のおかげで、串間の多くの方々とも触れ合う事ができ、背負ってあやした子どもたちも、今はもう立派なお父さんお母さんになりその姿を見ると何にも代えがたい感慨深いものがあります。改めて保育士という仕事の尊さ、すばらしさ、そして母の偉大さを体いっばい感じています。人とかか

亡き母へ感謝 串間に生まれ育って62年

随想◎山口すが子

わる仕事が大好きなわたし。やはり幼いときの「お店の看板娘」から自然に身についたのでしょうか。退職後、生涯学習専門指導員として声をかけて頂き、さわやか学級や切り絵講座、子どもたちのチャレンジ講座、出前講座などを担当して、わたしにとつての第二の人生を楽しんでいます。特にさわやか学級では、心身ともに健康で「いきいき人生」を送るための各種講座を実施しています。学習内容も幅広く、多くの方々喜んで参加して頂いています。

また各小学校の「くしま学」では地域の方々との自然や歴史、伝統文化など楽しみ、学んでいます。特に小さな伝統などは、時を重ねるごとに薄れていく事が多く、伝え続ける「人」がいなくてはいけない事を痛感しました。これからは生涯学習を通じて学んだ多くの事や、お会いする事のできた人生の先輩方の教えを大切に、次の世代の橋渡しができるような存在になれたらと思います。62才になった今でも夢を持ち続けられるのは、串間に残ること、保育士になることを強く勧めてくれた母のおかげ。まだまだこれからも串間でわたしの仕事は続きそうです。空を見上げて亡き母に一言、おかげで今でも仕事を楽しくできますよ。

..ありがとう..



Profile

やまぐちすがこ(62歳) / 昭和24年生。串間市上小路出身。昭和42年福島高校を卒業し、保育士の資格を取得。その後公立保育所に41年間勤務。退職後生涯学習専門指導員となり今年三年目となる。これからも串間の方々と共に学び楽しみながら、生きがいある人生を送って頂くお手伝いをしていきたいと思っています。



▲吉松家住宅で、玉壺について子どもたちと一緒に、説明を聞く。

5

KUSHIMA CITY PUBLIC RELATIONS

MAY.2011 No.886

今月のワンショットスマイル



串間市青年団協議会の皆さん

串間の若者が参加し、さまざまな活動に挑戦している串間市青年団協議会。現在、23人の団員が串間を盛り上げるため、イベントなどを行っています。今年最大の目標は8月に主催するビーチバレー大会。去年は口蹄疫のため実施できませんでしたが、今年は昨年の方まで盛り上げたいと意気込んでいます。青年団では仲間を募集しています。興味のある方は生涯いきいき係(☎内線379)まで連絡してください。

広報 くしま

2011年5月1日発行(毎月2回1日・15日発行)

<http://www.city.kushima.lg.jp/>
Eメール: info@city.kushima.lg.jp

発行/串間市役所 編集/総合政策課情報政策係
〒888-8555 宮崎県串間市大字西方5550番地
TEL 0987-72-1111 FAX 0987-72-6727
印刷/有志布志新生社印刷串間支店



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



trademark of American Soybean Association